

事業概要

村田製作所は、1944年の創業以来、機能素材としてファンクショナルセラミックスの多岐にわたる研究開発を行っており、主としてセラミックスの電気的特性を利用し、チップ積層セラミックコンデンサを代表とする誘電体製品、セラミックフィルタなどの圧電体製品、さらには薄膜形成技術・微細加工技術・高周波立体回路設計技術を展開した高周波デバイス、モジュール製品などさまざまな電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を行っています。

「新しい電子機器は新しい電子部品から、新しい電子部品は新しい材料から」という基本理念のもとに、無機・有機化学

原料からセラミック、電子部品に至る一貫型生産を行っており、これを支えるために、材料技術、プロセス技術、設計技術、生産技術を基盤として、これらの技術の垂直統合を重視した研究開発を推進しています。

近年、世界の電子工業界では、電子機器の小型、薄型化や、高機能化、多機能化が急速に進んでいます。また移動体通信機器やコンピュータ関連機器を中心として、高周波技術やデジタル技術を応用した製品の市場が大きく伸び、新たな部品需要が創造されています。



誘電体製品



チップ積層セラミックコンデンサ



サーミスタ



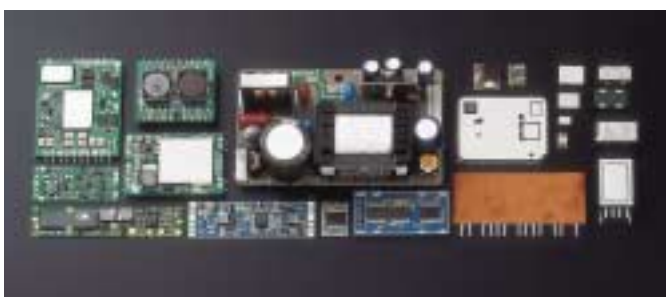
圧電体製品



表面波(SAW)フィルタ



EMI除去フィルタ「エミフィル®」



機能モジュール製品



VCO(電圧制御発振器)



圧電応用センサ



誘電体フィルタ「ギガフィル®」



Bluetooth®用モジュール



チップ誘電体・多層アンテナ



チップコイル

高周波デバイス